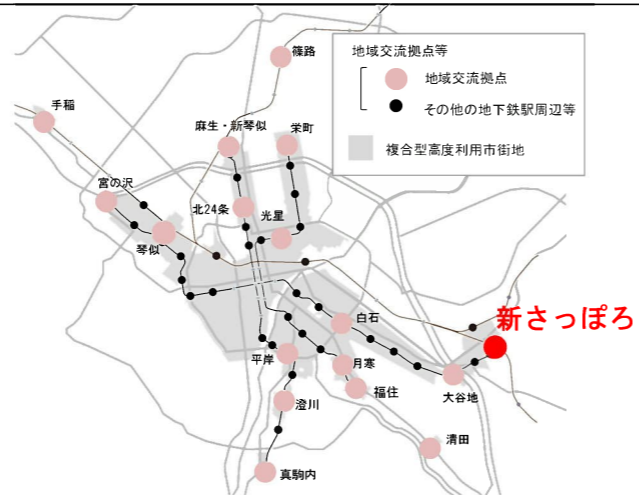


新さっぽろ駅周辺地区地区計画【概要版】

1 背景と位置付け

○新さっぽろ駅周辺地区は札幌の都心まで約11kmに位置し、厚別副都心として大規模な商業・公共機能などが古くから集積しているとともに、JR・地下鉄・バスターミナルにより形成された交通結節点として、利便性の高い地区です。

○「第2次札幌市都市計画マスタープラン」で先行的に取り進む「地域交流拠点」として位置付けられており、にぎわい溢れる拠点の形成を目指すとともに、江別市や北広島市などの広大な後背圏の生活を支えるゲートウェイ拠点として魅力あるまちづくりを推進することとしています。



2 新さっぽろ駅周辺地区地区計画とは

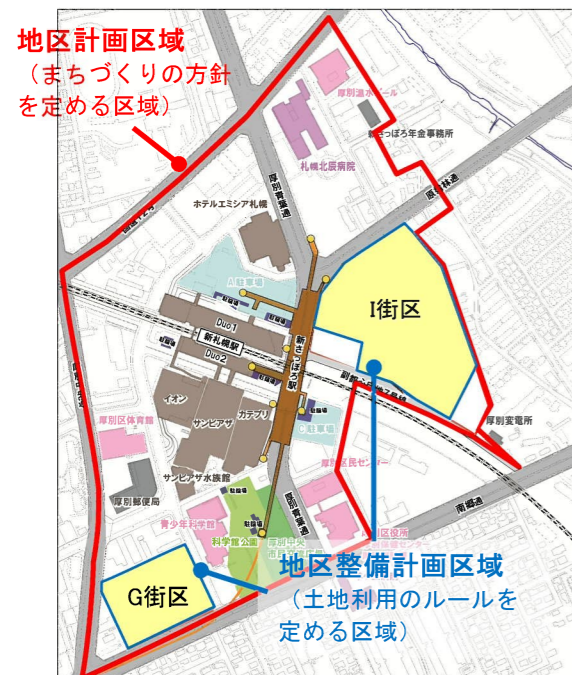
○平成27年に策定した「新さっぽろ駅周辺地区まちづくり計画」では、都市機能の集積、歩行者ネットワークの充実などを図り、魅力あふれる新さっぽろ駅周辺地区の再構築を進めることとしています。

○「新さっぽろ駅周辺地区地区計画」は、都市計画法に基づき適切な土地利用を誘導することで、まちづくり計画に示されたまちづくりの実現を進め、地域交流拠点として「にぎわい」と「つながり」のある質の高い複合市街地の形成を図るため、平成30年に決定しました。



3 地区計画の区域

○札幌市厚別区厚別中央1条5丁目の一部、厚別中央1条6丁目の一部、厚別中央2条5丁目、厚別中央2条6丁目の一部



4 地区計画の方針（まちづくりの方針）

○新さっぽろ駅周辺地区全体をどのようなまちにしていけるか、目標や将来像などのまちづくりの方針を定めました。

地域交流拠点としてふさわしい多様な都市機能の集積と魅力ある都市空間の創出を目指します。

1 商業・業務施設、宿泊施設、医療施設、文化・教育施設、集合住宅など多様な機能の集積を図り、にぎわいのある都市空間の創出を目指します。

2 公共交通機関とのネットワークの充実や、平面的・立体的な歩行者ネットワークを強化することで、地区の回遊性を高めていきます。

3 低炭素化への取組みにより、持続可能なまちづくりを推進します。

4 既存の街並みと調和した質の高い魅力ある都市空間の形成を目指し、地域の活性化やにぎわいを創出する景観形成を誘導します。



多様な都市機能の集積



立体的な歩行者ネットワークの強化（イメージ）

5 地区整備計画（具体的な土地利用のルール）

○土地利用計画が具体化したG・I街区において、広場や敷地内貫通路、空中歩廊などの公共空間の配置や建物の建て方に関するルールを定めるなど、具体的な土地利用のルールを定めました。

教育・地域交流複合地区（G街区）

産学・地域連携機能を備えた教育・地域交流施設を導入



商業・業務地区（I街区）

商業・業務施設、宿泊施設などを導入するとともに広場なども整備し、地区のにぎわいや交流を創出



※イメージ図のため、実際に整備される建物等と一致しない場合があります。予めご了承ください。

新さっぽろ駅周辺地区地区計画【概要版】
 問合せ先 札幌市まちづくり政策局都市計画部地域計画課
 〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
 電話：(011) 211-2545 FAX：(011) 218-5113
 URL：https://www.city.sapporo.jp/keikaku/partnership/shinsapporo/p_shinsapporo.html
 （地区計画の本書も掲載されています）

